

定款

一般社団法人

Hito Reha

一般社団法人 Hito Reha 定款

第1章 総則

(名称)

第1条 当法人は一般社団法人 Hito Reha と称する。

(事務所)

第2条 当法人は主たる事務所を宮城県石巻市に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 当法人は障がいを抱える方のチャレンジが人と地域を繋ぐ社会を創造することを目的とする。

(事業)

第4条 当法人は前条の目的を達成するために、次の事業を行う

- (1) 障がいの有無や性別、年齢、立場の違いに関わらず、共生社会の実現に向けたコミュニティ開発に関する事業
- (2) 健康、医療、介護、福祉、育児、仕事など暮らしの質の向上に関する相談事業
- (3) 公衆衛生の向上を目的とした事業
- (4) リハビリテーションに関する事業
- (5) 保育に関する事業
- (6) 障害児及び高齢者、障害者の生活の質の向上を目的とした健康増進事業及び介護者支援事業
- (7) 医療、介護、福祉の質の向上に関する教育、研修、コンサルティング事業
- (8) 障害福祉や高齢社会を支えるためのヘルスケアサービスの研究、開発事業
- (9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

第3章 社員

(法人の構成員)

第5条 当法人は、当法人の事業に賛同する個人又は団体であって、次条の規定により当法人の社員となった者をもって構成する

(社員の資格取得)

第6条 当法人の社員になろうとする者は、別に定めるところにより申込をし、代表理事の承認を受けなければならない。

(経費の負担)

第7条 社員は社員総会において別に定める額を納入しなければならない

(任意退社)

第8条 社員は、別に定める退社届を提出することにより、任意にいつでも退社することができる。

(除名)

第9条 社員が次のいずれかに該当するに至ったときは、社員総会の決議によって当該社員を除名することができる

- 一、 この定款その他の規則に違反したとき。
- 二、 この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- 三、 その他除名すべき正当な事由があるとき。

(社員資格の喪失)

第10条 前2条の場合のほか、社員は次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する

- 一、 第7条の支払義務を2年以上履行しなかったとき。
- 二、 総社員が同意したとき。
- 三、 当該社員が死亡し、又は解散したとき。

第4章 社員総会

(構成)

第11条 社員総会は、全ての社員をもって構成する。

(権限)

第12条 社員総会は、次の事項について決議する

- 一、 社員の除名
- 二、 理事及び監事の選任又は解任
- 三、 理事及び監事の報酬等の額
- 四、 計算書類等の承認
- 五、 定款の変更

六、解散

七、その他社員総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第13条 社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会とする。定時総会は、毎事業年度の終了3ヵ月以内に開催し、臨時総会は必要に応じて開催する。

(招集)

第14条 社員総会は法令に団別の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき代表理事が招集する
2 総会の招集通知は会日より1週間前までに各社員に対して発する
3 総社員の議決権の10分の1以上の議決権を有する社員は、代表理事に対し、社員総会の目的である事項及び招集の理由を示して、社員総会の招集を請求することができる。

(議長)

第15条 社員総会の議長は、代表理事がこれに当たる。代表理事に事故がある場合は、当該社員総会で議長を選出する

(議決権)

第16条 社員総会における議決権は、社員1名につき1個とする

(決議)

第17条 社員総会の決議は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除き、総社員の議決権の過半数を有する社員が出席し、出席した当該社員の議決権の過半数をもって行う
2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総社員の半数以上であって、総社員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

一、社員の除名

二、監事の解任

三、定款の変更

四、解散

五、その他法令で定められた事項

(議事録)

- 第18条 社員総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する
- 2 議長及び出席した理事は、前項の議事録に記名押印する

第5章 役員

(役員配置)

- 第19条 当法人に、次の役員を置く

一、理事3名以上5名以内

二、監事2名以内

- 2 理事のうち、1名を代表理事とする
- 3 代表理事以外の理事のうち2名を業務執行理事とする
- 4 理事のうち、理事のいずれかの1名とその配偶者又は3親等内の親族その他特別の関係にある者の合計数は、理事総数の3分の1を超えてはならない。

(役員選任)

- 第20条 理事及び監事は、社員総会の決議によって選任する
- 2 代表理事及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

(理事の職務及び権限)

- 第21条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する
- 2 代表理事は、法令及びこの定款で定めるところにより、当法人を代表し、その業務を執行し、業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する

(監事の職務及び権限)

- 第22条 監事は理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査を報告する。
- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる

(役員任期)

- 第23条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする
- 2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする
 - 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする
 - 4 理事又は監事は、第19条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たな選任された者が就任するまで、理事又は監事としての権利義務を有する

(役員解任)

第24条 理事又は監事は、社員総会の決議によって解任することができる

(報酬等)

第25条 理事及び監事に対して、その職務執行の対価として、社員総会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、社員総会の決議を経て、報酬等として支給することができる。

第6章 理事会

(構成)

第26条 当法人に理事会を置く

2 理事会は、全ての理事をもって構成する

(権限)

第27条 理事会は、次の職務を行う。

- 一、この法人の業務執行の決定
- 二、理事の職務の執行の監督
- 三、代表理事及び業務執行理事の選定及び解職

(招集)

第28条 理事会は、代表理事が招集する

2 代表理事が欠けたとき又は代表理事に事故があるときは、各理事が理事会を招集する

(決議)

第29条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定に関わらず、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第30条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した理事及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第7章 資産および会計

(事業年度)

第31条 当法人の事業年度は、毎年2月1日に始まり翌年1月31日に終わる

(事業報告及び決算)

第32条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、代表理事が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時社員総会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、第2号及び第3号の書類については承認を受けなければならない。

一、事業報告

二、貸借対照表

三、損益計算書（正味財産増減計算書）

- 2 前項の規定により報告され、または承認を受けた書類のほか、監査報告を主たる事務所に5年間、また、従たる事務所に3年間備え置くとともに、定款及び社員名簿を主たる事務所及び従たる事務所に備え置くものとする

(剰余金の分配金の禁止)

第33条 当法人の剰余金は、これをいっさい分配してはならない。

第8章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第34条 この定款は、社員総会の決議によって変更することができる。

(解散)

第35条 当法人は、社員総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

(残余財産の帰属)

第36条 当法人が清算をする場合において有する残余財産は、社員総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第9章 基金

(基金)

第37条 当法人は、基金の拠出を求めることができる。

- 2 基金の募集、割当及び払い込みなどの手続きについては、理事が決定するものとする。
- 3 拠出された基金は、基金の拠出者と合意した期日まで返還しない
- 4 基金の返還の手続については、返還する基金の総額について定時社員総会の決議を経た後、

理事が決定した所によって行う。

第10章 公告の方法

第38条 当法人の公告は、官報に掲載する

第11章 附則

(最初の事業年度)

第39条 当法人の最初の事業年度は、当法人成立の日から令和3年1月31日までとする

(設立時社員の氏名又は名称及び住所)

第40条 当法人の設立時社員の氏名及び住所は、以下のとおりとする。

氏名	住所
横山 翼	宮城県石巻市貞山1丁目1番10—5号 テラヴィ I 102号
庄司 剛仁	宮城県石巻市鹿妻南3丁目9番15号 ヴェルドミールB102号
丸屋 健	宮城県石巻市蛇田字新塚寺92番地17
齋藤 大地	宮城県石巻市開北3丁目8番18号 サウスコート・ルカ 107号

(設立時の理事、監事、代表理事)

第41条 当法人の設立時理事及び代表理事及び設立時監事は次のとおりとする

設立時代表理事	横山 翼
	住所 宮城県石巻市貞山1丁目1番10—5号 テラヴィ I 102号
設立時 理事	横山 翼 庄司 剛仁 丸屋 健
設立時 監事	齋藤 大地

(法令の準拠)

第42条 本定款に定めがない事項は、すべて「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」その他の法令の定めるところによる。

以上、一般社団法人Hito Rehaの設立のため、この定款を作成し、設立時社員が次に記名押印する。

令和2年2月3日

設立時社員 横山 翼 ⑩

設立時社員 庄司 剛仁 ⑩

設立時社員 丸屋 健 ⑩

設立時社員 齋藤 大地 ⑩